株式会社 エム・システム技研

マン・マシン・インタフェース、ソフトウェア製品

仕様書	SCADALINX HMI パッケージ	形 式 SSDLX

形　式

SSDLX－M

形　　式

機　　能

M　: SCADALINX HMI

本製品は生産中止となりました

『代替機種として SSDLX － V3 をご検討下さい。』

主な機能と特長

● Microsoft Windows 2000 Pro ／ XP Pro 上で動く Web ブラウザ使用の監視・操作ソフトパッケージ ●計器の操作画面、グラフィック画面などを装備 ●ロガー機能を標準装備（帳票印刷、CSV ファイル出力） ●マウスによる画面操作 ●わかりやすい監視･操作画面ビルダ

ご注文時指定事項

・形式コード（例：SSDLX － M）

製品構成

下記内容が含まれる CD-ROM　1 枚

・SCADALINX HMI パッケージ
　ビルダソフト
　ランタイムソフト
・SCADALINX HMI パッケージ取扱説明書

システム仕様

・システム定義をプロジェクトで行う。
・プロジェクトは1つのファイルにバックアップ保存できる。
・定義済みプロジェクトが保存されているバックアップファイルを復元して利用できる。

接続機器

SCADALINX SERVER：ネットワークに1台（ネットワーク上に 2 台以上のサーバは不可）
SCADALINX CLIENT：2 台
対応プロトコル：L-Bus（MsysNet）、Modbus ／ TCP（対応機種については、弊社にご相談下さい）

プロセスタグ

タグの文字数：最大半角 10 文字、英数字、カタカナとハイフン（-）、アンダスコア（ _ ）のみ（全角文字使用可能）
タグコメントの文字数：最大半角 16 文字（全角文字使用可能）
プロセスタグ：最大 10000 タグ
タ グ の 種 類：基本形 PID、拡張形 PID、MV 操作、比率設定、指示計、アナログ入力・出力、接点入力・出力、内部スイッチ、タイマ、カウンタ、アラームスイッチ、バッチ制御、時計出力

トレンドタグ

タグの文字数：最大半角 16 文字、英数字、カタカナとハイフン（-）、アンダスコア（ _ ）のみ（全角文字使用可能）
タグコメントの文字数：最大半角 16 文字（全角文字使用可能）
最 大 タ グ 数：768点（10秒未満128点、10秒以上640点）

アラームタグ

タ グ の 種 類：アナログアラーム（上限、下限、偏差上限、偏差下限、変化率、4 点警報）、デジタルアラーム
タグの文字数：最大半角 16 文字、英数字、カタカナとハイフン（-）、アンダスコア（ _ ）のみ（全角文字使用可能）
タグコメントの文字数：最大半角 16 文字（全角文字使用可能）
最 大 タ グ 数：アナログアラーム　10000（4 点警報時は最大 5 タグ分使用）
　デジタルアラーム　1000

メッセージ登録

メッセージ登録数：最大 5000 個
1 メッセージの文字数：最大半角 64 文字（全角文字使用可能）

表示・操作仕様

画面の種類：オーバービュー、コントロールパネル、チューニング、グラフィックモニタ、アラームサマリ、トレンド、システムモニタ、レポート
同時表示画面数：各画面あわせて最大８画面（ただし、トレンドは最大２画面まで）

■オーバービュー
・最大画面数：9
・1画面の設定項目数：最大28個
・画面に設定した項目のアラーム発生状態を表示
・設定した項目画面へのワンタッチビュー展開
・インデックス用画面として使用

■コントロールパネル
・コントロールパネル数：最大240
・1コントロールパネルに表示する計器フェースプレート数：最大８
・アナログ計器感覚での計器フェースプレート表示とループ操作

■チューニング
画面数：1画面
表示項目計器フェースプレートチューニングトレンド操作：PIDパラメータ警報設定値、出力制御値、札掛け、増減キーのスピード調整
チューニングトレンド
・プロセスタグのPV、SP、MV、接点端子、アナログ端子、アラーム接点リアルタイムトレンドおよび4点警報タグを表示
・リザーブ機能（最大４タグ）
・リザーブ時のトレンド保存期間２日間
サンプリング周期：1秒

■グラフィックモニタ
・各種グラフィック部品を用意
・背景画にグラフィック部品を貼付けるだけで簡単に作成可能
画面数：最大200画面
画面あたりの部品数：最大200部品（200タグ以下）
背景画：*.bmp、*.jpg、*.png、*.gifを背景画として設定可能
背景画の作成ツールはお客様ご用意
部品：ランプ、アナログ表示、テキスト、デジタルSW、スケルトンバー、イメージ、ライン、ジャンプボタン、インフォメーション、ダイレクトメニュー、最新アラーム、ラベル、ページ切換、ページツリー、ページサマリ、オーバビュー、フェースプレート、トレンドグラフ、アラームサマリ、ステーション、カード、操作ボタン、バーグラフ、グループ、レポートメイン、レポートビュー
グラフィックモニタ対象データ：プロセスタグのPV、SP、MV、接点端子、アナログ端子、アラーム接点

■アラームサマリ
アラームメッセージの種類：タグアラーム（重タグアラーム／軽タグアラーム）、シーケンスメッセージ、ハードエラー、システムエラー
画面数：1画面
メッセージの表示
・最大2000メッセージ
・文字数：1メッセージあたり半角64文字
ファイル出力
・ファイル形式：CSV形式
・自動出力：時刻指定可

■トレンド
最大画面数：80画面
ペン数：8点／画面
保存期間：2～366日
収集間隔
・1、2、3、4、5、6、10、20、30秒
・1、2、3、4、5、6、10、12、15、20、30、60分
トレンド対象：トレンドタグとして登録したプロセスタグ
ファイル出力
・ファイル形式：CSV形式
・自動出力：時刻指定可

■ システムモニタ画面
・L-Bus機器、Modbus機器の形式とバージョンを表示可能
・L-Bus機器の各カードの運転状態の監視、スタート／ストップ命令の送信が可能

■レポート
・日報、月報、年報の操作画面

ビルダソフト

システムビルダ：トレンド周期の設定やタグの定義を行うソフトウェア
グラフィックビルダ：画面の作成を行うソフトウェア
レポートビルダ：帳票のフォーマットを行うソフトウェア
サーバーセットアップ：サーバーソフトウェアの初期設定を行うソフトウェア

帳票仕様

■レポートタグ

タグの文字数：最大半角24文字、英数字、カタカナとハイフン（−）、アンダスコア（_）のみ（全角文字使用可能）

タグコメントの文字数：最大半角16文字（全角文字使用可能）

■データ収集

データ種別：瞬時値、平均値、最大値、最小値、積算差分値

データサンプリング周期：トレンド周期と同じ

最大タグ数：1000点

■帳　票

種　　　別：日報、月報、年報

レイアウト：16データ項目／ページ

最大ページ数：100ページ／各帳票種別

表示桁数：12桁（符号、小数点、桁区切り文字を含む）

■データ修正

修正可能帳票：日報、月報、年報

保　　　存：日報のみ保存（月報、年報に反映）

修正時の処理：集計項目自動計算

■データの保存

保存期間：最大10年

バックアップ機能：任意のドライブ・フォルダに保存する機能　自動バックアップ

バックアップ期間：最大10年

■ファイル出力

出力帳票：日報、月報、年報

ファイル形式：CSV形式

自動出力：時刻、出力ページ指定可

手動出力：出力ページ、期間指定可

■印　刷

印刷帳票：日報、月報、年報

対応用紙：A3、A4（連続用紙非対応）

カラー印刷：可能

自動印刷：印刷時刻、印刷ページ指定可

手動印刷：印刷ページ、期間指定可

■表　示

表示可能帳票：日報、月報、年報

■フォーマット

ページタイトル：全角12文字／各ページ

日　　　付：可能

印鑑認証欄：0～4個、全角4文字／各欄

表示項目：大見出し、中見出し、小見出し、単位項目（全角6文字／各表示項目）

自動マージ機能：大見出しおよび中見出しのみ可能

集計項目：合計、平均、最大、最小

■保守機能

セキュリティ：パスワード

必要システム（お客様ご用意）

サーバ用パソコン：Microsoft Windows 2000＋Service Pack 4（日本語版）、Microsoft Windows XP Professional＋Service Pack 1以上（日本語版）を搭載しているIBM PC／AT または互換機
Pentium 4　2.0 GHz以上
RAM　512 MB以上（1024 MB推奨）
HDD容量　40 GB以上
Ethernet（LAN）　100 BASE-Tx

クライアント用パソコン：Microsoft Windows 2000＋Service Pack 4（日本語版）、Microsoft Windows XP Professional＋Service Pack 1以上（日本語版）、Microsoft Windows XP Home Edition＋Service Pack 1以上（日本語版）を搭載しているIBM PC／ATまたは互換機
Celeron 1.5 GHz以上もしくは
Pentium 4　1.0 GHz以上
RAM　256 MB以上（512 MB推奨）
HDD容量　10 GB以上
Ethernet（LAN）　100 BASE-Tx

ディスクドライブ：CD-ROMドライブ1基（インストール用）

ディスプレイ：解像度　1024×768（XGA）以上

Webブラウザ：Internet Explorer 6.0以上

帳票印刷用プリンタ：Windows対応のプリンタ

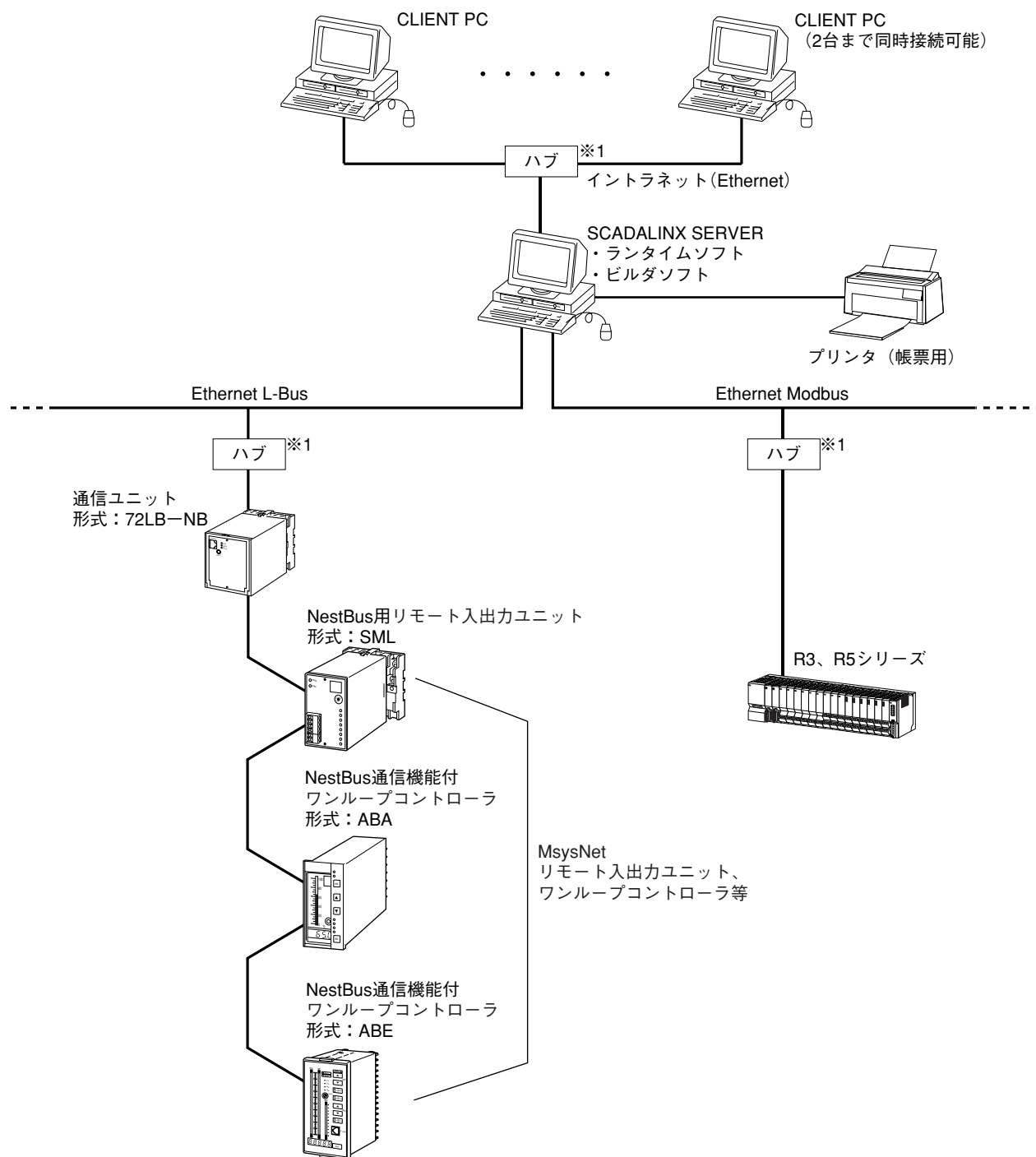
注）HT（パイパースレッディング）テクノロジーを搭載したCPUを使用する場合は、HT機能をオフにして下さい。

注意事項

SCADALINXサーバ用パソコン本体にはインストーラによりMSDE（Microsoft SQL Server Desktop Edition）がインストールされます。MSDEはSCADALINX専用として下さい。また、既にSQL Serverがインストールされている場合は、SCADALINXをインストールする前にアンインストールして下さい。

SCADALINXサーバ用パソコン本体には、OS付属のIIS（Internet Information Service）およびメッセージキューをインストールする必要があります。

システム構成例

■L-Bus ／Modbus用

※1、弊社推薦品をご用意下さい。推薦品については弊社にご相談下さい。
注1）Ethernetのルータを経由しての接続はできません。
L-BusとModbusを同一ネットワーク上に混在することはできません。
注2）他のネットワークとの混在は、誤動作の原因となることがあるため避けて下さい。